

令和 4 年度（令和 3 年度実績）

教育委員会の点検・評価報告書

教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する規則第 6 条による報告書

葛尾村教育委員会

令和 4 年 9 月

目 次

1. 教育委員会の点検と評価制度の概要	・ ・ ・ ・ ・ 1
1) 趣旨	
2) 実施方法	
3) 報告書の作成	
2. 教育委員会の活動状況	・ ・ ・ ・ ・ 3
1) 教育委員の定数等の状況	
2) 教育委員の研修会参加状況	
3) 教育委員会の会議の開催状況	
4) 教育委員会の会議の公開状況	
5) 議案の審議状況	
6) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況	
7) 情報提供の状況	
8) 教育委員会事務局等の体制	
3. 令和3年度教育委員会重点施策に関する事務事業評価一覧	・ ・ ・ ・ ・ 14
4. 令和3年度葛尾村教育委員会重点施策の点検・評価シート	・ ・ ・ ・ ・ 16
5. 総合評価並びに評価結果の総括	・ ・ ・ ・ ・ 30

1. 教育委員会の点検と評価制度の概要

1) 趣 旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検と評価を行い、その結果に関する報告書を作成して、議会に報告するとともに、公表することが義務付けられました。

葛尾村教育委員会では「教育委員会の活動状況」及び「教育委員会が定めた重点施策に関する点検・評価の結果」に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、村民への説明責任を果たし、村民に信頼される教育行政を推進してまいります。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(同条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員に等に委任された事務を含む。))の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2) 実施方法

(1) 点検・評価の対象は、毎年度策定する「重点施策」とします。

重点施策に関する事務事業について一覧表を作成し、それぞれについて点検評価シートを作成します。

(2) 点検・評価は、当該年度の施策・事業の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性を示すものとし、毎年1回実施します。

(3) 施策・事業の進捗状況をとりまとめ、学識経験者の意見を聴取した上で、教育委員会において点検・評価を行います。

(4) 教育に関し学識経験を有する方々の知見の活用を図るため、「点検・評価に関する有識者会議」を開催します。

「点検・評価に関する有識者」は、葛尾小中学校PTA会長、葛尾小中学校PTA副会長、社会教育委員長、民生児童委員協議会長、行政区長会長の5名をもって充てます。

- (5) 教育委員会において点検・評価を行った後、その結果を取りまとめた報告書を葛尾村議会に提出します。

評価基準は次のとおりです。

- A：目標は、十分達成された。
- B：目標は、達成された。
- C：目標は、十分に達成できなかった。
- D：目標は、全く達成できなかった。

3) 報告書の作成

(1) 教育委員会の活動状況

次の事項について議会に報告するとともに、一般に公表します。

- ① 教育委員の定数等の状況
- ② 教育委員の研修会参加状況
- ③ 教育委員会の会議の開催状況
- ④ 教育委員会の会議の公開状況
- ⑤ 議案等の審議状況
- ⑥ 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況
- ⑦ 情報提供の状況
- ⑧ 教育委員会の事務局の体制

(2) 点検・評価の結果

次の事項について結果を議会に報告するとともに、一般に公表します。

葛尾村教育委員会の重点施策

- ① 故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒を育成する。
- ② 園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、潤いと活力にあふれる教育環境づくりを進める。
- ③ 教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政を展開する。
- ④ よりよい教育行政のため、情報の村内・村外への積極的な発信と広く意見等の聴取に努める。

2. 教育委員会の活動状況

1) 教育委員の定数等の状況 単位：人(令和4年3月31日現在)

人 数	内 訳					
	性 別		4 0 代		6 0 代	
	男	女	男	女	男	女
4 (1)	2 (－)	2 (1)	1 (－)	1 (1)	1 (－)	1 (－)

※ () は内数で、保護者である委員

2) 教育委員の研修会参加状況 単位：回

主 催 別	全 国	東北六県	県	浜通り	双葉支会	村
教育委員	－	－	－	－	1	1
教 育 長	－	－	1	－	－	1

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止・不参加あり。書面開催を含む。

3) 教育委員会の会議の開催状況

	定 例 会	臨 時 会
開催回数	8 回	2 回

4) 教育委員会の会議の公開状況

傍 聴 者 数	－ 人
傍聴者が1人以上の会議の回数	－ 回

5) 議案の審議状況

開催月	議案番号	件 名
令和3年 4月 (臨時)	報告 10	教育委員会事務局職員の任免について
	11	葛尾村立葛尾幼稚園副園長の任免について
	12	葛尾村立葛尾幼稚園養護助教諭の任免について
	議案 9	葛尾村社会教育委員の委嘱について
	10	葛尾村文化財保護審議会委員の委嘱について
	11	葛尾村スポーツ推進委員の委嘱について
	12	令和3年度学校医等の委嘱について
4月	報告 13	令和3年度校務運営組織について
	14	葛尾村学校給食センター調理業務委託契約について
	15	葛尾村交通支援業務委託契約について

	1 6	かつらお村営塾業務委託契約について
	1 7	外国語指導助手業務委託契約について
	1 8	葛尾村立学校ICT支援員業務委託契約について
		教育長の諸報告について
6 月	報告 2 0	令和 2 年度学校給食事業及び収入支出状況について
	2 1	葛尾村学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
	議案 1 3	葛尾村スポーツ推進委員の委嘱について
	1 4	令和 3 年度葛尾村一般会計補正予算（6 月）について
		教育長の諸報告について
7 月	議案 1 5	令和 4 年度使用教科用図書の選定について
	1 6	教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価方針について
	1 7	教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価について
	1 8	葛尾村教育委員会公印に関する規則の一部改正について
		教育長の諸報告について
9 月	報告 2 2	決算審査の結果報告について
	2 3	村内中心地・文化施設除草等委託契約について
	議案 1 9	令和 3 年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について
	2 0	葛尾村学校運営協議会規則の制定について
	2 1	令和 3 年度葛尾村一般会計補正予算(9 月)について
		教育長の諸報告について
1 1 月	2 2	葛尾村立学校に勤務する教育職員が業務を行う時間の上限に関する規則の制定について
		教育長の諸報告について
1 2 月	議案 2 3	令和 3 年度葛尾村一般会計補正予算（12月）について
	2 4	令和 4 年度葛尾村教育行政方針について
		教育長の諸報告について
令和 4 年 2 月 (書面会議)	報告 1	令和 3 年度学校保健特別対策事業備品購入契約にについて
	2	葛尾小学校校舎・体育館網戸設置工事請負契約について
	議案 1	令和 4 年度学級編制等について
	2	令和 4 年度入園入学者数について
		教育長の諸報告について

3 月	議案	3	葛尾村一時預かり事業実施要綱の一部改正について
		4	令和 3 年度葛尾村一般会計補正予算(3 月)について
		5	令和 4 年度葛尾村一般会計当初予算について
			教育長の諸報告について
3 月 (臨時)	議案	6	令和 4 年度教職員の人事について
			教育長の諸報告について

6) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況

施設名	幼稚園	小学校	中学校	郷土文化 保存伝習館	健康増進 センター	村民 会館	学校給食 センター
実施日	1	1	1	1	—	—	—
参加人数	4	4	4	4	—	—	—

7) 情報提供の状況

① 広報かつらおへの掲載（全戸配布及び村HP掲載）

令和 3 年 5 月号	表紙：新入園児・新中学生 P 2：小中学校・幼稚園入学式・入園式 （幼稚園2名入園、小学校1名、中学校1名入学） P 3：教職員紹介 幼稚園8名、小学校12名、中学校10名 P 6：第25回村民グラウンドゴルフ大会参加者募集 P14：教育委員会だより【第49号】 ・4/ 8 剣道教室開講式 ・4/14 村営塾開講式 ・4/15 園・小中学校の取り組み紹介 ・令和 2 年度「教育行政に関するアンケート」の結果・ 「令和 2 年度葛尾村教育行政ビジョン」のHP掲載報告 P14：新型コロナ対策でのイベント中止・延期 ・令和 3 年度村民運動会の中止広報（新型コロナウイルスのため） P16：「東京オリンピック聖火リレー」 ・3/25全国を巡る聖火リレーは、福島県から始まり3/25みどりの 里ふれあい館から小学校校庭までの全 5 区間のコースを走りました P15：今月の行事 ・5/ 6 パッチワーク教室（恵下越） ・5/ 8 大正琴教室 ・5/11 3 B体操教室 ・5/12 村民グラウンドゴルフ大会・パッチワーク教室（葛尾） ・5/13 剣道教室
----------------	--

	・5/20 パッチワーク教室（恵下越） ・5/22 大正琴教室 ・5/25 3 B体操教室 ・5/26 パッチワーク教室（葛尾） ・5/27 剣道教室 ・5/28 寿学級
6月号	P 13：「ふるさと葛尾の風景」 趣旨：村の自然や風景、人々の営みのすばらしさを再発見し、ふるさとに誇りを持ち大切してもらう。 ・展示予定 スクールフェスタ&公民館まつり等 募集期間 6月1日～9月30日 1人3点まで HP 同時掲載 P15 教育委員会だより【第50号】 ・幼稚園、小中学校合同運動会の様子 ・第64回福島県体育大会陸上競技大会相双地区予選参加の様子 ・総合の時間におふくろフーズ見学。小学生全員参加。 P15：各種イベント中止のお知らせ ・6/13 村民インディアカ大会 ・6/17 ふれ愛給食試食会 P17：今月の行事 ・6/3 パッチワーク教室（恵下越） ・6/8 3 B体操教室 ・6/9 パッチワーク教室（葛尾） ・6/10 剣道教室 ・6/12 大正琴教室 ・6/17 花いっぱい運動・パッチワーク教室（恵下越） ・6/22 3 B体操教室 ・6/23 パッチワーク教室（葛尾） ・6/24 剣道教室 ・6/25 女性学級 ・6/26 カルチャースクール・大正琴教室 ・6/27 わんぱく教室
7月号	P 8：第33回ふくしま駅伝「希望ふくしまチーム」参加者募集 チーム構成7町村（湯川・金山・三島・檜枝岐・昭和・川内・葛尾） P19：青山 浩様より絵画を寄贈いただきました。故青山孝様（独立展奨励賞受賞）タイトル「楽園の宙」村民会館 1F に展示。 P16：教育委員会だより【第51号】 ・幼稚園で書道教室開催 ・花いっぱい運動開催。6/17 新型コロナウイルス感染防止のため規模縮小で実施。 ・公民館事業の各教室の案内 P17：今月の行事 ・7/1 パッチワーク教室（恵下越） ・7/8 剣道教室 ・7/13 3 B体操教室

	・7/14 パッチワーク教室（葛尾） ・7/15 パッチワーク教室（恵下越） ・7/18 カルチャースクール ・7/27 3 B体操教室 ・7/28 パッチワーク教室（葛尾） ・7/29 剣道教室
8月号	表紙 P11：1日警察官に委嘱～「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」出動式が開催され、小学校の松本晴樹くんが1日警察官に委嘱され、交通事故防止の啓発活動を行いました。～ P11：女性学級の移動学習。7/13 山形県 P12：教育委員会だより【第52号】 ・わんぱく教室（那須どうぶつ王国）7/4 ・幼稚園でレッスン。福島ファイヤーボンズチアリーダーディングを迎え実施 ・葛尾郵便局主催の絵手紙教室開催。青少年ペンフレンドクラブの飛田さんを迎えしみちゃんに手紙を P13：今月の行事 ・8/5 パッチワーク教室（恵下越） ・8/11 パッチワーク教室（葛尾） ・8/12 剣道教室 ・8/14 夏季親善野球大会 ・8/19 パッチワーク教室（恵下越） ・8/21 わんぱく教室 ・8/24 3 B体操教室 ・8/25 パッチワーク教室（葛尾） ・8/26 剣道教室 ・8/27 女性学級 ・8/29 カルチャースクール
9月号	P14：教育委員会だより【第53号】 ・双葉郡中高生交流会 8/4（講師：小泉進次郎、林真理子さん）。交流保育を7月に田村市都路こども園 ・「コミュニティスクール」教職員研修会 ・東京パラリンピックの葛尾村での採火式 8/7 P15：今月の行事 ・9/2 パッチワーク教室（恵下越） ・9/2 パッチワーク教室（葛尾） ・9/9 剣道教室 ・9/14 3 B体操教室 ・9/16 パッチワーク教室（恵下越）・移動図書館 ・9/22 パッチワーク教室（葛尾） ・9/28 3 B体操教室 ・9/30 寿学級・剣道教室
10月号	表紙：市町村対抗軟式野球大会～4年ぶりの初戦突破～ P3：令和2年度決算報告 教育関係の主な実施事業 被災児童生徒就学支援事業 1,244 千円 スクールバス運行业務委託 17,906 千円 12市町村教育復興推進事業 2,331 千円 学力向

	上対策（村営塾、外国語等）9,900 千円 放課後子ども教室事業 1,955 千円 村文化施設除草事業 2,277 千円 大尽屋敷跡公園改修事業 108,790 千円 特集：葛尾名所巡り（マップと紹介） 磯前神社・薬師寺・葛尾大尽屋敷跡公園・磨崖仏他 P20：教育委員会だより【第 54 号】 ・外国語指導助手紹介 ・9/11 市町村対抗軟式野球大会結果（小野あぶくま球場） <table><tr><td>チーム</td><td>一</td><td>二</td><td>三</td><td>四</td><td>五</td><td>六</td><td>七</td><td>八</td><td>計</td></tr><tr><td>桧枝岐</td><td>2</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>4</td><td>9</td></tr><tr><td>葛 尾</td><td>1</td><td>0</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>5</td><td>10</td></tr></table> ・学校給食へマンゴー試食提供！ 9/3 東北大学が試験的に村内で栽培しているマンゴーの試食を実施 ・新型コロナ対策でのイベントの開催方法の変更 かつらおスクールフェスタ&公民館まつり 2021 （新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため無観客で開催） P21：今月の行事 ・10/2 わんぱく教室 ・10/3 カルチャースクール ・10/7 パッチワーク教室（恵下越） ・10/9 大正琴教室 ・10/12 3 B体操教室 ・10/13 パッチワーク教室（葛尾） ・10/14 剣道教室 ・10/15 女性学級 ・10/16 かつらおスクールフェスタ&公民館まつり2021 ・10/21 パッチワーク教室（恵下越） ・10/23 大正琴教室 ・10/26 3 B体操教室 ・10/27 パッチワーク教室（葛尾） ・10/28 パッチワーク剣道教室 ・10/31 カルチャースクール 背表紙：避難先で活躍している村出身の子どもたちの紹介 佐々木優斗(上葛尾)、吉田隼(上野川)、佐々木宙翔(上葛尾)さんの3名が所属している常葉中学校が7月の県中学校体育大会で優勝	チーム	一	二	三	四	五	六	七	八	計	桧枝岐	2	0	2	0	1	0	0	4	9	葛 尾	1	0	4	0	0	0	0	5	10
チーム	一	二	三	四	五	六	七	八	計																						
桧枝岐	2	0	2	0	1	0	0	4	9																						
葛 尾	1	0	4	0	0	0	0	5	10																						
1 1 月号	P3～4：11/3に「葛尾ふるさと復活祭 葛尾大尽屋敷能・狂言」開催案内と葛尾大尽、村と能・狂言の解説 P12：むらの話題 ・10/1 教育委員辞令交付式 渡辺政廣さん（再任） ・10/16 かつらおスクールフェスタ&公民館まつりで 「ふるさとの葛尾の風景写真展を開催」 P14：教育委員会だより【第 55 号】 ・10/16 かつらおスクールフェスタ&公民館まつり 「葛尾村中に届けよう！みんなの笑顔の輝きを」をテーマに日頃の学習の成果を元気に披露																														

	・ 10/20 村民グラウンドゴルフ大会 ・ 10/8 幼稚園サツマイモ堀り P15：今月の行事 ・ 11/4 パッチワーク教室（恵下越） ・ 11/5 花いっぱい運動 ・ 11/10 パッチワーク教室（葛尾） ・ 11/11 剣道教室 ・ 11/18 パッチワーク教室（恵下越） ・ 11/19 寿学級 ・ 11/21 カルチャースクール・ふくしま駅伝 ・ 11/24 パッチワーク教室（葛尾） ・ 11/25 剣道教室 ・ 11/28 KSC 杯ソフトバレーボール大会 背表紙：令和 3 年度葛尾幼稚園園児募集
1 2 月号	表紙：葛尾大尽屋敷跡公園で能・狂言が公演 P1～2：11/3 葛尾ふるさと復活祭～葛尾大尽屋敷能・狂言 幽玄な舞を披露され、240 人の来場者を魅了 上演された演目 第一部 子ども仕舞「高砂」「養老」「嵐山」 第二部 狂言「盆山」、能「経政」 オープニングアウトでは元気なかつらおプロジェクトが人形劇「葛尾大尽物語」を上演 P5：第 45 回新春バレーボール大会参加チーム募集 ・ 成人式の開催について R4/1/2 開催案内 ・ 第 37 回葛尾村剣道錬成大会開催案内 P12：むらの話題 ・ 葛尾村婦人会の皆さまから幼稚園・小中学校へ手作りの手指消毒セットが贈られました P14：教育委員会だより【第 56 号】 ・ 葛尾小学校・中学校修学旅行 10/29 小学校は全校生 8 人が猪苗代方面へ 11/9～11 中学校は会津方面へ ・ 11/5 第 2 回花いっぱい運動開催 ・ ふるさと葛尾の風景写真展応募案内 ・ 給食センターに米の提供 白岩壽喜(湯殿)さん P15：今月の行事 ・ 12/1 パッチワーク教室（恵下越） ・ 12/3 女性学級 ・ 12/4 わんぱく教室 ・ 12/8 パッチワーク教室（葛尾） ・ 12/9 剣道教室 ・ 12/11 大正琴教室 ・ 12/12 カルチャースクール ・ 12/16 パッチワーク教室（恵下越）・剣道教室 ・ 12/19 葛尾村剣道錬成大会 ・ 12/21 パッチワーク教室（葛尾） ・ 12/25 大正琴教室

	背表紙：元気に「火の用心」～葛尾幼稚園防火パレード～
令和4年 1月号	P17：第33回ふくしま駅伝解散式 1区木戸美帆さんを始め、コーチとして松本忠明さん・柳沼晃太さんの3名が希望ふくしまの一員として参加。全16区間でたすきを繋ぎました。総合37位 P18：教育委員会だより【第57号】 ・12/4 双葉郡ふるさと創造学サミット開催（オンライン） ・11/16 教育委員・社会教育委員による学校訪問 ・11/30 令和3年度双葉地区社会教育委員連絡協議会研修会 P19：今月の行事 ・1/2 成人式 ・1/6 パッチワーク教室（恵下越） ・1/8 大正琴教室 ・1/9 新春バレーボール大会 ・1/12 パッチワーク教室（葛尾） ・1/13 剣道教室 ・1/14 寿学級 ・1/20 パッチワーク教室（恵下越） ・1/22 大正琴教室 ・1/23 カルチャースクール・わんぱく教室 ・1/26 パッチワーク教室（葛尾） ・1/27 剣道教室 背表紙：ようちえんまつり開催 保護者の方々も参加し、魚釣りやダルマ落としゲームや縁日ごっこを行いました
2月号	表紙：葛尾村成人式開催～新たな決意を胸に～ P2～3：令和4年葛尾村成人式が開催 7名出席 P4：むらの話題 ・12/19 第37回葛尾村剣道錬成大会開催 55名参加 P14：教育委員会だより【第58号】 ・12/20 葛尾小学校にパラリンピックトーチが来ました ・1/5 野口英世賞優秀賞 葛尾中学校は全生徒で共同研究の部に応募しテーマ「葛尾中学校付近におけるたんぽぽのふえ方の謎を探ろう」 ・葛尾中学校が「ふくしまジュニアチャレンジ」で福島医大特別賞受賞 ・給食センターに米の提供 松本智(湯ノ平)さん P19：今月の行事 ・2/3 パッチワーク教室（恵下越） ・2/5 わんぱく教室 ・2/9 パッチワーク教室（葛尾） ・2/10 剣道教室 ・2/12 大正琴教室 ・2/17 パッチワーク教室（恵下越） ・2/20 カルチャースクール ・2/24 剣道教室

	・ 2/26 大正琴教室
3月号	表紙：葛尾幼稚園で豆まきが行われました P7 令和4年度公民館学級生・教室生募集 ① 女性学級 ② 寿学級 ③ わんぱく教室 ④ 剣道教室 ⑤ カルチャースクール ⑥ 自主教室（パッチワーク教室・3B 体操教室） P14：教育委員会だより【第59号】 ・ 2/3 幼稚園での豆まき ・ 2/4.7 福島民報新聞の「みんなの広場」に中学生の作文掲載 ・ 令和3年度教育行政アンケート協力お礼と結果公表 P15：今月の行事 ・ 3/9 パッチワーク教室（葛尾） ・ 3/10 剣道教室 ・ 3/12 わんぱく教室 ・ 3/13 カルチャースクール ・ 3/17 パッチワーク教室（恵下越）・剣道教室 ・ 3/18 寿学級・女性学級 ・ 3/23 パッチワーク教室（葛尾） 背表紙：一時預かり広報
4月号	表紙：令和3年度修了・卒業証書授与式 P2-3：教育委員会だより【第60号】 ・ 卒業おめでとう特集 ・ 3/11 葛尾中学校卒業証書授与式 2名 ・ 3/18 葛尾幼稚園卒園式 2名 ・ 3/23 葛尾小学校卒業式 1名 P4-5：令和4年度一般会計予算のあらまし ■ICT 支援員派遣・かつらお村営塾講師派遣・外国語指導助手派遣・放課後子ども教室・就園、修学等の各事業 P23：今月の行事 ・ 4/7 パッチワーク教室（恵下越） ・ 4/10 大正琴教室 ・ 4/12 3B 体操教室 ・ 4/13 パッチワーク教室（葛尾） ・ 4/14 剣道教室 ・ 4/17 わんぱく教室 ・ 4/21 パッチワーク教室（恵下越） ・ 4/27 3B 体操教室 ・ 4/27 パッチワーク教室（葛尾） ・ 4/28 剣道教室・女性学級

② 「葛尾村には素敵な4つの愛がある」の発行（全戸配布及び村HP掲載）

第11号 令和3年 5月1日 発行	○令和3年度葛尾村教育行政ビジョン ・教育目標、本年度重要目標の達成を目指して、園・学校と教育委員会が努力することをまとめた。 ・令和3年度重点目標「新たな人や物との出会い、ふれ合い、学び合いの機会と場の設定を工夫」 ○出愛 ・葛尾小中学校合同入学式 ○ふれ愛 ・葛尾中学校卒業式後の様子・聖火リレーの模様 ○助け愛 ・わんぱく教室親子料理に食生活改善委員会の皆さんが参加 ○学び愛 ・3.11の追悼集会 当時の村長松本允秀さんから話を聞きました ◇私が出会った4つの愛 ・郷土愛と人情厚い村 葛尾むらづくり公社 松本松男事務局長
第12号 8月1日 発行	・「ふれあい」は子どもたちに勇気と思いやり、耐性を育む「言葉は生きている」ことを十分に噛みしめて ○出愛 ・都路こども園を訪問 ○ふれ愛 ・女性学級研修（山形方面）、合同運動会 ○助け愛 ・花いっぱい運動、中体連壮行会 ○学び愛 ・女性学級の山形県での研修。葛尾中生が整備を終えた大尽屋敷跡公園を訪ね村の歴史学習。幼稚園で書道教室体験。他校との遠隔合同授業の様子 ◇私が出会った4つの愛 ・パッチワーク教室でふれ愛。避難生活の中パッチワークを通して多くの仲間との繋がり、ふれ愛、支え合いに感謝 パッチワーク教室生 松本トキさん
第13号 11月1日 発行	◇私が出会った4つの愛 ・ふるさとの昔のにぎわい本当に？ 葛尾小 山崎陽向さん ・色あせず残る思い出子に語る 母 山崎美穂さん ・曾祖父の新盆お供えお手伝い 葛尾中 松本彩楓さん ・新盆の灯籠の灯り父帰る 祖母 松本智恵子さん ○出愛 ・～スクールフェスタ&公民館まつり～初企画の「ふるさと葛尾の風景写真展」 ○ふれ愛 ・～スクールフェスタ&公民館まつり～みんなで踊った「葛尾川」 ・小学校書道の時間に中学生が指導 ○助け愛 ・市町村対抗野球大会

	・幼稚園交通安全教室 ・幼稚園すいか収穫 ・幼稚園かつらお写真展 ○学び愛 ・葛尾中生、富岡三春校との合同授業 ・先生方のコミュニティスクール研修会 ・わんぱく教室 ・卒業生を招いての人生相談会
第 14 号 令和 4 年 2 月 1 日 発行	○出愛 ・葛尾ふるさと復活祭～葛尾大尽屋敷能・狂言～ ・成人式 7 人の門出を祝う ○ふれ愛 ・葛尾小、富岡小三春校・富岡校との 3 校合同持久走 ・「あぜりあ」に定期的に展示している中学生の学習作品 ・幼稚園で都路こども園の皆さんをお招きして交流 ○助け愛 ・幼稚園児が火災予防運動 ・中学校での募金活動 ・ふくしま駅伝 ○学び愛 ・葛尾中と山木屋中がオンライン交流 ・只見中を訪問して交流学习 ・1 年間続けた剣道教室 ・先生方の安全運転研修会 ◇私が出会った 4 つの愛 ・活気あるれる村にしてい く 葛尾中学校 3 年 渡辺さくらさん

③ 「令和 3 年度教育行政アンケート結果と考察」（ダイジェスト版・令和 3 年 10 月実施）の村 HP 掲載

8) 教育委員会事務局等の体制

(単位：人)

区 分	職 員 数			
	非 常 勤	常 勤	会計年度 任用職員	業務委託
事 務 局	—	3	1	—
公 民 館	—	1	1	—
幼 稚 園	—	2	1	—
一 時 預 か り	—	1	1	—
小 中 学 校	—	—	1	—
学校給食センター	—	—	—	3

3. 令和3年度 教育委員会重点施策に関する事務事業評価一覧

番号	重点施策名	事務事業	評価	評価担当係	備考
1	故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒の育成	①自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成	B	総務学校教育係	
		②きめ細やかな指導、教育機器等を有効活用した、児童生徒の学力の確かな定着	A	総務学校教育係	
		③教職員の指導力向上	A	総務学校教育係	
		④心の教育としての道徳教育の充実	A	総務学校教育係	
		⑤読書活動を推進・児童生徒の体力の向上	A	総務学校教育係 社会教育係	
2	園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、潤いと活力にあふれる教育環境づくりの推進	①学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり	B	総務学校教育係	
		②村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流	A	総務学校教育係 社会教育係	
		③地域の文化力向上と芸術文化活動の促進	A	社会教育係	
		④安全安心な登下校環境の整備	A	総務学校教育係	
		⑤学習にふさわしい安全な環境の整備	A	総務学校教育係 社会教育係	

3	教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政の展開	①教育目標との関連した教育行政	A	総務学校教育係 社会教育係	
		②計画・実践・評価・改善のサイクルに則った事業の展開	A	総務学校教育係 社会教育係	
		③教育委員会事務局の計画的・組織的な運営	A	総務学校教育係 社会教育係	
		④教育委員会事務局職員の能力向上	A	総務学校教育係 社会教育係	
		⑤保護者や地域社会、関係機関との連携	A	総務学校教育係 社会教育係	
4	よりよい教育行政のため、情報の村内・村外への積極的な発信と広い意見等の聴取	①「教育委員会だより」などの定期的な発行	A	総務学校教育係 社会教育係	
		②教育行政の課題把握	A	総務学校教育係	

※評価指標

- A： 目標は、十分達成された。
- B： 目標は、達成された。
- C： 目標は、十分に達成できなかった。
- D： 目標は、全く達成できなかった。

4. 令和3年度葛尾村教育委員会 重点施策の点検・評価シート

重点施策名		1 故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒の育成	
事務事業		① 自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成	
点検・評価項目		具体的実践事項	評価
海外への学習旅行、村営塾、放課後子ども教室などの各種事業を継続して、グローバル社会・情報化社会をたくましく生きる、広い視野を持ち、自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成を図る。		・子ども国内交流体験研修派遣事業 新型コロナウイルス感染症のため、海外学習旅行とおきなわ遊・YOU 塾は中止となった。 ・かつらお村営塾 中学生を対象に、習熟度に合わせた学習支援を行い、補充的な学習や発展的な学習を展開することによって個々の能力を引き出し、進路実現に向けた選択肢の幅を広げることを目的として、民間講師を派遣し5教科の補習を実施した。 ・放課後子ども教室 子ども教育支援員を委嘱し、小学生を対象に、児童の放課後の居場所づくりと、様々な体験・交流・学習活動をとおり、子どもたちが心豊かで健やかに成長することを目的として、宿題仕上げや英語活動、工作、運動など、授業後から午後5時まで実施した。	A・ Ⓐ ・C・D
総合評価			A・ Ⓐ ・C・D
成果と課題	・少人数のよさを最大限に活かした、特色ある教育の重点事業として、保護者からも好評であり、自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成を図ることができた。 ・小中学生は、村営塾・放課後子ども教室事業を積極的に活用し、希望する進路を実現している。 ・子ども国内交流体験研修派遣事業については、特色ある教育の一環として継続して行きたい。		

事 務 事 業		② きめ細やかな指導、教育機器等を有効活用した、児童生徒の学力の確かな定着
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
A L TやI C T支援員の配置によって、幼稚園、小中学校における、思考力・表現力を重視した、授業展開やT T等によるきめ細やかな指導、教育機器等の有効活用等を推進し、児童生徒の学力のより確かな定着を図る。	・ A L T(外国語指導講師)を1名配置し、英語教育の充実と英会話に慣れ親しむ機会をつくり、日常的な会話や簡単な情報交換などができるようコミュニケーション能力を養い、園児、児童生徒の英語の学力向上と幼稚園児の英語への興味向上を図った。 ・ 民間からI C T(情報通信技術)支援員1名を配置して、児童生徒が使用するi padや電子黒板等の点検、サーバー・無線などの機器点検や状況確認、H P更新、ライブ授業のための準備などを日常的に行った。 ・ 遠隔授業システムを活用し、郡内の中学校や富岡小・富岡小三春校・山木屋中や県外の小学校、早稲田大学との遠隔授業を行った。	㉠・B・C・D
総 合 評 価		㉠・B・C・D
成果と課題	・ A L T(外国語指導講師)I C T支援員の配置により、幼稚園、小中学校における思考力、表現力を重視した授業展開によるきめ細やかな授業の充実が図られ、園児、児童生徒の学習への興味や関心を高めるとともに、学びの保障を確保することができた。また、電子通信機器の活用がしやすくなり、他校との交流が盛んになることによって、少人数教育のデメリットが解消され、町村を越えた児童・生徒同士の交流の促進に貢献できた。 ・ 英語力やプログラミング力の向上は今後更に充実を図る必要があるため、今後も継続する必要がある。	

事 務 事 業		③ 教職員の指導力向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
教職員研修の充実を図り、教科を基盤とした「総合的な学習の時間（ふるさと創造学）」等の指導を向上させ、児童生徒の問題解決能力を高め、一人ひとりのよさや個々の力を引き出す教育が推進できるようにする。		・毎月定例の教育関係管理者会議の中で、教職員の指導力向上のため、園長・校長への指導や問題提起を行った。 ・教職員を対象とした福島県や双葉郡での研修への積極的な参加勧奨と予算支援を行った。 ・日常の授業観察や教員とのコミュニケーション、教員評価制度の活用により、教員一人ひとりの指導状況を把握し、必要な指導助言を行った。 ・A L T (外国語指導講師)を配置し、英会話に慣れ親しむ機会をつくり、日常的な会話や簡単な情報交換などができるようコミュニケーション能力を養った。 ・I C T 支援員を配置し、教職員の情報技術に関する指導力の充実を図った。 ・国や県に対して、教職員加配の要望活動を実施し、教職員数の維持を図るとともに、幼稚園の一時預かりの職員の増強を図り、安心して教育が出来る環境の促進に努めた。	㉠・B・C・D
総 合		評 価	㉠・B・C・D
成果と課題	・教職員においては、各種研修会に積極的に参加すると共に、幼稚園・小学校・中学校が連携しながら、お互いの指導力向上に努め、一人ひとりのよさや個々の力を引き出す教育が行えるよう努めた。 ・A L T や I C T 支援員の配置により、幼稚園、小中学校における思考力、表現力を重視した授業展開によるきめ細やかな授業の充実が図られた。 ・少人数教育のメリットを最大限に活かす取組を今後も継続し、幼稚園と小中学校の魅力向上に努める必要がある。		

事 務 事 業		④ 心の教育としての道徳教育の充実	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
「葛尾村いじめ防止基本方針」「4つの愛プロジェクト」を推進するとともに、心の教育としての道徳教育の充実に努め、日常の生活場面や各種行事などの豊かな体験の機会を準備して、村をあげて、内面に根ざした道徳性の育成を図る。		・毎月定例の教育関係管理者会議の中で不登校（園）及びその傾向にある子どもへの対応といじめについての現状と予防策について協議を行い未然防止に努めた。 ・小中学校に1名のスクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者、教職員に対しカウンセリングを行い、児童生徒への的確な支援のみならず、教職員のメンタルヘルス不調の未然防止に努めた。 ・他校との道徳の合同授業を行い、道徳教育における小規模校でのデメリットの解消に努めた。 ・かつらお「4つの愛」推進プロジェクトとして「葛尾には素敵な4つの愛がある」を発行して、心の教育に努めた。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・「私が出会った4つの愛」に掲載している村民の皆さんの投稿により、よりよい生き方について、考える機会をつくることができた。 ・児童生徒の抱えている問題や悩みは年々複雑化しており、担任や教職員のみならず、スクールカウンセラーという立場から多角的に児童生徒の成長に関わってもらう必要がある。		

事 務 事 業		⑤ 読書活動を推進・児童生徒の体力の向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
読書活動を推進するとともに、スイミングスクールの継続や体育的活動の習慣化、部活動指導の支援等を通して児童生徒の体力の向上を図り、生涯を通して健康・安全で、心豊かな生活が送れるようにする。		・移動図書館あづま号図書を活用し、年2回約400冊を更新し、村民の様々な図書に接する機会をつくる等、読書活動を推進した。 ・「あづま号」を小学校へも巡回してもらい、子供たちには、本を自分で選ぶことで本への興味の向上を図るとともに、家庭での読書量の増加を図る等、読書活動に取り組んだ。 ・スイミングスクールを週1回受講し、体力向上のみならず、他地域の同世代との関わりを通して、少人数では育みにくい社会性や競争心の育成を目指した。 ・剣道教室を開催し、スポーツ少年団のない村内において、体力向上と礼儀作法習得を図り、村剣道錬成大会で練習の成果を披露した。	Ⓐ・B・C・D
総 合		評 価	Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・読書活動の推進により、福島県児童作文コンクールでの入選や第43回全日本中学生水の作文福島県コンクールで学校賞を受賞するなど多くの成果をあげることができた。 ・スイミングスクール事業により、健康度が向上し、非常に高い出席率を維持している。 ・剣道教室ではほぼ休むことなく練習に参加し、参加者は全員昇級審査を受け昇級した。		

重点施策名	2 園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、潤いと活力にあふれる教育環境づくりの推進
-------	---

事務事業		① 学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり
点検・評価項目	具体的実践事項	評価
保護者や地域社会、関係機関との連携を密にし、登下校の見守りや、学校行事・授業の手伝いなど、学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを進める。 コミュニティスクールの導入に向けた準備を始める。	・村民運動会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、スクールフェスタ&公民館まつりについては感染症対策を行い合同開催することができた。 ・学校教育活動のサポートについては、新型コロナウイルス感染症の影響により学校への関係者以外の立ち入りが制限されていたことから、実施が困難だった。 ・7/28 教職員向けのコミュニティスクール研修会を開催した。 ・第1回学校運営協議会（コミュニティスクール）及び研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期 1/18	A・ ③ ・C・D
総合評価		A・ ③ ・C・D
成果と課題	・コロナ禍で地域との交流は困難であったが、花いっぱい運動や運動会、スクールフェスタ&公民館まつり等を開催し可能な限り事業を実施した。 ・地域住民が学校に出向く機会を多くし、少人数学校を地域住民で盛り上げサポートする体制の整備を進める。 ・新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意しながら、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の実施が必要である。	

事 務 事 業		② 村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
各種スポーツ大会など、村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流を深めながら、お互いに学び、助け合い、成長していく場や機会の設定と運営に努める。		・村民大会の開催及び県大会等への参加を以下の内容で実施した。 9/11.19 市町村対抗軟式野球大会 10/20 グラウンドゴルフ大会 33 名 11/21 ふくしま駅伝(希望ふくしま) 12/19 剣道錬成大会 55 名 ※各種スポーツ大会については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされた大会が多く、一部の実施に留まった。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で全ての団体が活用できなかったが、「ひろがるわ絆づくり交付金」を4団体に交付し、村民相互の交流促進を図った。	㊦・B・C・D
総 合 評 価			㊦・B・C・D
成果と課題	・村民の帰還がなかなか進まない状況の中、村外から各種スポーツ大会に多くの村民が参加し、特に、若い世代がバレーボールや野球などに参加してくれていたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により多くの大会をやむを得ず中止することとなった。 ・スポーツは運動を通して互いに競い合うことに喜びを見出すことでもあるので、村内や村外に居住している村民の交流や絆づくりのため、今後とも継続して開催する必要がある。 ・「ひろがるわ絆づくり交付金」制度により、避難を継続する村民も含め村民のつながりの維持と村民相互の交流促進を図ることができた。		

事 務 事 業		③ 地域の文化力向上と芸術文化活動の促進
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
地域の特色を活かした芸術文化事業や文化祭などの開催を支援するとともに、質の高い文化芸術に触れる機会を充実させ、地域の文化力向上と村民が主体となった芸術文化活動の促進を図る。	・コロナ禍により中止を余儀なくされた学習計画もあったが、女性学級等をできるだけ展開し、史跡や文化財巡り等の機会を提供し、芸術文化に対する意識の高揚を図った。 ・日頃の活動成果を発表する機会や交流の場の提供のため、「スクールフェスタ&公民館まつり」を以下の内容で実施した。来場者は保護者に限定。 *日時・・・10月16日（土） *会場・・・小学校体育館 *第1部 幼・小・中学生発表 *第2部 公民館教室生活動紹介(動画)及び作品展示 ・大尽屋敷跡公園の給水設備の修繕や除草を中心に施設の維持管理に努めた。	㉠・B・C・D
総 合 評 価		㉠・B・C・D
成果と課題	・コロナ禍にあったが、女性学級等をできるだけ展開することにより、芸術や文化に対する意識の高揚が図られた。 ・日頃の活動成果を発表する舞台を学校と合同で開催することで、各教室生は日頃の活動の目的意識や意欲向上が図られた。 今後も文化意識の高揚と村民の繋がりを維持するためにも、関係機関と連携を図りながら実施する必要がある。	

事 務 事 業		④ 安全安心な登下校環境の整備
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
スクールバス等の運行を通して、復興関連車両の通行量が多い村内通学を行う児童生徒に対する安全と保護者の便宜を図り、安全安心な登下校ができるように努める。	・村内スクールバスを2便運行し、登下校の安全安心を図った。 ・幼稚園の降園時間に合わせ、1便を追加運行し園児の降園の安全安心を図った。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・村の人口が大きく増加していない現状においては、園児・児童・生徒の体力低下の課題もあるが、安全安心のためスクールバスの運行支援を継続する。	

事 務 事 業		⑤ 学習にふさわしい安全な環境の整備
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
学校・社会教育関係施設の整理整頓や安全点検を徹底して、事故発生の未然防止に努めるとともに、施設設備の適切な維持管理に努め、学習にふさわしい安全な環境整備を図る。	・学校・社会教育関係施設については、定期的な安全点検を実施し、適切な維持管理を行い、環境美化等については外部委託を行った。 ・学校教育施設の新型コロナ対策としては、小学校校舎に網戸を設置した。また、パーティション・サーマルカメラ等の感染症対策備品を整備し、非接触水道水栓を設置した ・社会教育施設の新型コロナ対策として、網戸と非接触水道水栓を設置した。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・学校・社会教育関係施設について、葛尾むらづくり公社と年間委託契約を締結し維持管理をする体制を整えた。 ・葛尾大尽屋敷跡公園の維持管理については、地元住民等のボランティアの体制づくりを進める必要がある。	

重点施策名	3 教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政の展開
-------	--

事務事業		① 教育目標との関連した教育行政
点検・評価項目	具体的実践事項	評価
日常の教育行政は、教育目標の具現を図るものであることを認識し、すべての領域と内容のねらいは、教育目標との関連を図る。	・前年度後半より、次年度の村教育行政方針（教育目標や学校教育、社会教育の重点目標、各種事業の基本計画など）の作成、当該年度の事業実践を通して、教育目標の具現に努めた。 ・教育委員・学校長・園長を対象に、葛尾村教育大綱に基づく、教育行政方針の説明会を開催し、理解と協力を得た。 ・毎月定例の教育長・教育次長・小学校長（園長）・中学校長での教育関係管理者会議の中で、学校における教育行政の進捗状況等の確認を行った。	㊦・B・C・D
総合評価		㊦・B・C・D
成果と課題	・幼稚園・小学校・中学校・教育委員会が共通理解のもと、教育目標との関連した教育行政を推進することができた。	

事務事業		② 計画・実践・評価・改善のサイクルに則った事業の展開
点検・評価項目	具体的実践事項	評価
地域の特色や児童生徒・村民の実態に即し、前年度の反省を活かした、創意ある事業計画を立案し、計画・実践・評価・改善のサイクルに則った事業が展開できるように努める。	・村民への教育行政アンケートの実施と各事業の評価、それらを基にした教育行政の方針作成会議を開催し、次年度の方針、目標をはじめ各種事業・プロジェクト推進基本計画を作成することにより、前年度の反省を活かした教育行政の展開に努めた。	㊦・B・C・D

総 合 評 価		㊦・B・C・D
成果と課題	・9月から計6回、教育行政の方針作成会議を開催し、教育行政アンケートや各種事業等の評価を基に、成果と課題を洗い出し、創意ある事業計画の立案に努めた。 ・今後もPDCAサイクルの活用を念頭に計画策定と事業実施に努める必要がある。	

事 務 事 業		③ 教育委員会事務局の計画的・組織的な運営
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
教育委員会事務局内の打ち合わせを定期的で開催し、情報や意見を共有することを通して、計画的・組織的な運営を図る。	・月2回の事務局連絡会を開催し、事務局内の行事予定の進捗状況・確認・課題対応等を定期的に行った。 ・また、事業ごとの打合せを随時行い、各種事業の問題や課題を解決しながら丁寧に進めた。	㊦・B・C・D
総 合 評 価		㊦・B・C・D
成果と課題	・事務局内の打ち合わせを定期的で開催し、情報や意見を共有することにより、事業の円滑な運営につながった。	

事 務 事 業		④ 教育委員会事務局職員の能力向上
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
子どもたちや村民の学習意欲を喚起したり、各種行事を充実したりするために積極的な庁内研修、村外での研修等を進め、その成果を行政運営に取り入れるようにする。	・各種研修会への参加や若手職員の勉強会等への参加を通して、事務局職員の能力向上に努めた。 ・教育関係管理者会議の資料や各種研修会資料を共有し、会議や研修参加者以外の職員の能力向上に努めた。	㊦・B・C・D

	・村職員の人事評価制度の実施を通して職員の主体的な職務の遂行及びより高い能力を持った職員の育成を目指し、組織全体の士気高揚を促し、公務能率の向上につなげ、住民サービスの向上の土台をつくることに努めた。	
総 合 評 価		㊦・B・C・D
成果と課題	・コロナ禍により多くの研修への参加が困難であったが、各種研修会への参加や若手職員の勉強会の成果が、各種事業計画の推進に活かされた。 ・少ない職員の中での研修は困難な場合も多いが、事業運営方法を工夫し今後も積極的に研修への参加を図る必要がある。	

務 事 業		⑤ 保護者や地域社会、関係機関との連携
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
学校行事や村行事、各種会合への参加、通信発行を通して、保護者や地域社会、関係機関との連携を密にし、相互に信頼し合い、協調し合って教育目標を具現化することができるよう努める。	・学校行事や村行事等への関心を深め、参加者の増加を推進するため、生涯学習カレンダーの作成配布や広報誌での周知を行った。 ・各種団体と連携し行事の参加や協力を呼びかけた。 ・保護者や地域社会との連携を強める幼小中運動会と合同で実施している村民運動会については、新型コロナの影響で中止となってしまった。 ・ふれ愛給食試食会については、新型コロナの影響で開催できなかった。	㊦・B・C・D
総 合 評 価		㊦・B・C・D
成果と課題	・積極的に生涯学習カレンダーの配布や広報紙での周知は行うことができたが、今後も各種団体と連携し、行事への参加や協力の呼びかけが重要である。	

重点施策名	4 よりよい教育行政のため、情報の村内・村外への積極的な発信と広い意見等の聴取
-------	---

事務事業	① 「教育委員会だより」「教育行政推進ビジョン」「4つの愛がある葛尾村」などの発行	
点検・評価項目	具体的実践事項	評価
「教育委員会だより」などの広報を定期的に行い、幼稚園や小中学校の特色ある教育、支援・協働への関心をより高めるようにする。	・毎月、広報かつらおに「教育委員会だより」を掲載し、幼稚園や小中学校、各種団体の活動の様子を発信すると共に、防災無線やチラシ等でも各種行事のPRを行い、学校教育や教育行政への関心の向上と各種教室や事業への参加者の増加を図った。 ・家庭教育や社会教育分野で取り組む重点事業等について、「かつらお暮らしのガイド」や広報かつらお等に掲載するとともに、行政懇談会で説明をするなど啓蒙を図った。	㉠・B・C・D
総合評価		㉠・B・C・D
成果と課題	・広報かつらお等を活用して情報の発信を行うことは有効であったため、今後もさらに充実し継続する必要がある。しかし、広報紙等の情報発信先は村民に限られているので、村HPを活用した教育施策のPRにさらに工夫をしていく必要がある。	

事務事業	② 子どもたちや教職員、村民への意見聴取と課題把握	
点検・評価項目	具体的実践事項	評価
各委員の研修会参加や教育行政アンケート等を通して、教育行政の課題把握に努め、次年度の目標や方針、事業計画づくりや運営に生かすなど、よりよい教育行政が展開できるように努める。	・全児童。生徒、全教職員、村民へのアンケートによる教育への意識調査、意見聴取に努め、考察を加えて、次年度の計画に反映させることができた。 ・令和3年度は、新たに教育行政に対する意見や今後の方針に参考となる意見聴取を行うため、全村民へアンケート用紙を配布し、複数名の村民からの回答を得た。	㉠・B・C・D

	・教育委員会事務局職員に対し、教育行政アンケートを実施し、現在の教育行政に対する意見や今後の教育の方針に参考となる意見等を広く聴取することができた。	
総 合 評 価		㊤・B・C・D
成果 と 課題	・広報紙等の情報発信先は村民に限られているので、村HPを活用した教育施策のPRにさらに工夫をしていく必要がある。	

5. 総合評価並びに評価結果の総括

教育委員会は、首長部局から独立した合議制の執行機関で、会議で決定した教育行政に関する基本的方針のもと、教育長及び事務局職員が広範かつ専門的な教育行政事務を執行する上で重要な役割を担っています。

このため、教育委員会が立てた基本方針にそって具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後チェックする体制の必要性が高いものと考えられます。また、課題や取り組みの方向性を明らかにすることによって、村民への説明責任を果たし、村民に信頼される教育行政を推進する必要があります。

このようなことから、点検・評価の対象は、「教育委員会が定めた令和3年度の重点施策」とし、以下のとおり実施しました。

点検・評価については、教育行政アンケートの結果による内部での検討会や客観性や公平性を確保するため、「有識者会議」の意見聴取を行いながら、教育委員会の会議で、具体的な点検項目によって評価を行うことが実態に即した評価であろうという結論に達しました。

各点検項目の具体性や評価の客観性については、事務事業の質的实施状況の把握が必須でありますので、事務局では重点施策の点検・評価シートを作成し、具体的実践事項として詳細に示しております。

重点施策の評価については、A・Bの評価は、効果的で適切な運営が行われており成果の達成度の高いもの、Cの評価は、達成度が不十分で見直しや改善の必要があるもの、Dの評価は、事業を実施しなかったものとなっています。

こうしたことを踏まえて、総務学校教育係及び社会教育係の事務事業の具体的実践目標を点検・評価項目としました。

総務学校教育係の所管する重点施策に対しての評価は、葛尾村立小・中学校における令和3年度に実施した事業に関しては、全体として一定の成果が得られたものと解しております。しかし、依然として多くの子どもたちがいまだに県内各地に避難し、幼児・児童生徒の人数が少なく、学校経営に関わる課題も多くあります。今後も魅力ある学校づくりをさらに推進していくために、幼稚園・小学校・中学校の連携、地域や他校との交流等を重視した教育活動を積極的に展開していくことが求められております。そのため、実態を詳しく把握するとともに新たなニーズに応じた教育施策の展開に努めてまいります。

社会教育係の所管する重点事業の評価は、帰村率が30%程度と低い中であるにもかかわらず、多くの事業を行い一定の成果が得られたものと解しておりますが、各種事業の実施に当たっては、誰もが参加しやすい条件づくりを考えながら、改善点等をチェックし、今後の事業に反映してまいります。

今後は、これまでの様々な取り組みを厳正に検証し、充実発展させ、成果を確実にしていくためにも、現在の課題に正対した教育活動に積極的に取り組み、基本理念の『子どもからお年寄りまで、村民みんなが生き生きと学び、輝く葛尾村の教育』の実現に向けて、責任ある教育行政の推進に努めてまいります。